



2026年6月9日

各位

会 社 名 サイバーステップホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 湯 浅 慎 司
(コード番号：3810 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執 行 役 員 丸 山 慶 訓
(TEL：0570-032-085)

当社の連結子会社であるトレバ株式会社による フィジカル AI 領域における技術検証に関する業務提携基本合意書締結に関するお知らせ

当社の連結子会社であるトレバ株式会社（以下、「トレバ社」といいます。）が、本日開催の取締役会において、株式会社ビッグハンズ（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役：潘 若衛。以下「ビッグハンズ」といいます。）との間で、ロボットハンドを活用したオンラインクレーンゲーム等における遠隔操作技術及びフィジカル AI 領域の技術検証、並びに将来的な事業連携可能性の検討に関する業務提携基本合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本業務提携は、両社がそれぞれ有する知見、技術及び事業基盤を組み合わせ、オンラインクレーンゲーム等の実運用環境を活用したフィジカル AI 領域の技術検証を共同で推進するとともに、その結果を踏まえた将来的な事業連携の可能性を検討することを目的とするものであります。

記

1. 業務提携の理由

近年、AI 技術の進化に伴い、ソフトウェア領域にとどまらず、ロボットや各種機械と AI が連携する「フィジカル AI」分野への注目が世界的に高まっております。当社グループは、オンラインクレーンゲーム事業を中心に、長年にわたりインターネットを介してリアルな機器を遠隔操作するサービスを提供してまいりました。

トレバ社が運営するオンラインクレーンゲーム「トレバ」は、世界中のユーザーがリアルタイムで実機を操作する環境を有しており、人と機械をつなぐ遠隔操作技術を継続的に検証できる実運用の場としての特性を備えております。当社は、この実運用環境を活用することで、フィジカル AI 及び遠隔ロボティクス領域における技術的知見や運用ノウハウの蓄積が可能であると考えております。

ビッグハンズは、システム開発、技術支援及び AI・ロボティクス関連領域における取り組みを行っており、PaXini 社製ロボットハンド等に関する技術的知見、調達・導入支援、技術検証の支援、運用検証ノウハウ並びに日本市場における展開支援機能を有しております。

このような状況の中、2026年4月20日付で株式取得により連結子会社化した NAXA 株式会社のデューデリジェンスの過程において、同社代表取締役である中村将也氏との間で AI 及びフィジカル AI 分野に関する意見交換を行っていたところ、同氏を通じてビッグハンズの紹介を受けたことを端緒として、ビッグハンズとの間でフィジカル AI 領域における協業の可能性についての協議を開始いたしました。

両社は、トレバ社のオンラインクレーンゲーム等の遠隔操作サービスに関する知見及び実運用環境と、ビッグハンズが有するロボットハンドに関する技術的知見及び展開支援機能とが高い相互補完性を

有することを確認いたしました。これを踏まえ、両社の知見及び事業基盤を組み合わせて技術検証を共同で推進し、その結果を踏まえた将来的な事業連携の可能性を検討することが、両社の中長期的な企業価値の向上に資するとの認識に至り、本業務提携基本合意書の締結を決定いたしました。

2. 業務提携の内容

トレバ社及びビッグハンズは、本業務提携基本合意書に基づき、以下の各領域における協業を進めてまいります。

(1) ロボットハンドを活用した遠隔操作技術等の技術検証

PaXini 社製ロボットハンドをトレバ社が運営するオンラインクレーンゲーム等の遠隔操作環境へ導入し、景品の把持、押下、寄せ、持ち上げ、位置調整等の操作について、人の手に近い動作の実現可能性を検証いたします。

(2) 遠隔操作環境における各種性能の評価

遠隔操作時の応答速度、操作精度、安定性、安全性及びユーザー体験等について総合的な評価を行い、実用化に向けた課題の抽出及び改善の検討を進めてまいります。

(3) 両社の役割分担

トレバ社は、技術検証に必要な実施環境、対象設備、検証シナリオ及びオンラインクレーンゲーム等の運営ノウハウを提供し、ビッグハンズは、ロボットハンドに関する製品知見、調達・導入支援、技術支援及び実証環境の構築支援を提供いたします。

(4) PaXini 社を含む連携体制の検討

ビッグハンズは、PaXini 社製ロボットハンド等の活用可能性について PaXini 社との協議・連携を進めており、本業務提携においては当該連携基盤及び技術的知見を活用いたします。両社は、技術検証の結果を踏まえ、将来的に PaXini 社を含む三者による、より直接的な連携体制の構築について検討してまいります。

(5) 将来的な事業連携可能性の検討

本業務提携を通じて蓄積される遠隔操作技術、ロボット制御技術、運用ノウハウ及び実証データを活用し、新たなゲーム体験の創出、オンラインエンターテインメント領域におけるサービスの高度化、運営効率化及び自動化、並びに遠隔ロボティクス分野等への応用可能性について段階的に検討してまいります。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社ビッグハンズ
(2) 所在地	東京都千代田区麴町四丁目4番4号 ACN麴町ビル6階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 潘 若衛
(4) 事業内容	情報処理事業、ヘルスケア事業、貿易関連事業等
(5) 設立年月日	1998年12月11日
(6) 資本金	5,000万円
(7) 大株主及び持株比率	潘 若衛 100%
(8) 当社との関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態に関しましては、相手先の意向により非開示としております。

4. 今後の日程

- (1) 取締役会決議日 : 2026年6月9日
- (2) 業務提携基本合意書の効力発生日 : 2026年6月9日
- (3) 技術検証開始日 : 2026年7月1日（予定）

5. 今後の見通し

本業務提携が当社グループの業績に与える影響は軽微であります。なお、当社グループといたしましては、本業務提携を通じて蓄積される遠隔操作技術に関する知見や実証データが、オンラインクレーンゲーム事業をはじめとする当社グループのサービスの高度化及び成長性の向上に資するとともに、フィジカル AI 領域における中長期的な事業機会の創出につながるものと考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上